



だれかに相談できてますか

今年度もスクールカウンセラーの富森 崇先生による相談を8回実施しました。スクールカウンセリングを生徒たちに知らせる際、「誰に相談してよいか分からない悩み」を“悩みを聞くプロの先生”に話すチャンス。」と説明しています。カウンセリングを受けた生徒は「話せてよかった。」と戻ってきます。“上手に聞いてもらう”ことがよいようです。

保護者の皆様は、“上手に聞いてもらう”ことはできていますか？

お子さんが成長する中で、うれしい変化があれば、成長しているからこそその難しさや変化への対応、家族の状況や関係の変化・・・大人だからこそその悩みがあると思います。大人も“上手に聞いてもらう”ことが必要です。

本校のスクールカウンセリングは、保護者も相談対象です。来年度もスクールカウンセリングを実施予定ですので、“悩みを聞くプロの先生”を活用してもらえたらと思います。

もちろんスクールカウンセラー以外でも、担任、教頭、相談支援センターなど、いつでも相談受付中です。



地域支援センターなどより

本校ではこれまで年間10回程度学校見学会を開催し、本校の概要をお伝えするとともに校内を見学していただき、お子さんの就学を考える際の一助となるよう対応してきました。今年度はこれまでの学校見学会を継続して実施するほか、初めて関係機関や事業所の職員の方々だけを対象とした学校見学会を7月に開催しました。これまで関係機関や事業所の方々と様々な場面で話をする機会があり、その中で特別支援学校の教育内容等についてよくご理解いただいていないのではないかと思われることがありましたので、正しい情報を提供しなければならないという思いから、このような会を実施させていただきました。

幸い多くの関係者にご参加いただき、「よく分かった」との感想を数多くいただいたところですが、これは関係機関や事業所の方々だけでなく、保護者の皆様にも必要な情報であると考え、7月以降の通常の学校見学会でも同様の説明を行うこととしました。特別支援学校の正しい情報を、あらゆる場で、繰り返し、積極的に、発信していかなければならないと再確認させていただいたところです。

(特別支援教育アドバイザー 上妻 弘)